

平成25年度 部局経営方針

水道局長 落合 正浩

1 部局の使命と基本方針

◆部局の使命

市民が安全・安心で、安定した生活を継続・維持できるよう、水循環社会の構築と、併せて企業の経済性を発揮しながら計画的かつ効率的な事業運営を行い市民福祉の向上を図ります。

◆部局の基本方針

- ①薩摩川内市水道ビジョンに定めた「効率的な事業経営」「安全で安心な水の供給確保」「災害に強い水道の構築」を基本に事業展開します。
- ②地域の特性に対応した適正な生活排水処理を推進します。

2 部局内の経営資源（平成25年4月1日時点）

当初予算		38.8億円（A）【歳出予算比率 7.8%】		
構成人員		職員（B）	嘱託	計
	職員数（人）	43	8	51
	職員比率【B/市職員1,108人】	3.9%		

3 重点目標

- 歳入確保に努め、管理運営の合理化を目指します。
 - ・平成28年度本土地域の水道事業統合に向けた経営の合理化、業務の効率化の調査・研究を行います。
 - ・工業用水道施設の管理方法について検討します。
 - ・下水道料金収入を確保するため、接続率向上に努めます。
 - ・コンビニ収納の普及・啓発に努めます。
- 薩摩川内市水道ビジョンに定めた簡易水道の事業統合を進めていきます。
 - ・小倉簡易水道の変更認可申請を行います。
 - ・祁答院地域簡易水道の資産評価を行います。
- 入来温泉施設整備を計画的に進めます。
 - ・（仮称）入来公衆浴場については、地域の意見の調整を図りながら基本設計・実施設計を行います。
- 地域の特性に対応した効率的且つ適正な生活排水処理を推進します。
 - ・下水道接続推進行動計画（広報・戸別訪問・支援策等）を作成し、接続率向上に向けた取り組みを強化します。
 - ・市の平均接続率を2%引き上げます。（H24末 74%）
 - ・合併浄化槽普及推進のための広報・啓発活動を実施します。
 - ・汚水処理人口普及率（61.3%）を、県平均水準（71.7%）に近づけます。